

平成29年3月期第2四半期 決算説明会

平成28年11月10日



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

連結業績の概要

1. 第2四半期(累計)の連結業績
2. 通期連結業績予想

1. 第2四半期(累計)の連結業績①

経営成績

(億円、%)

	平成28年 3月期	平成29年 3月期	増減額	前期比
売上高	2,906	2,993	+86	103.0
営業利益	75	108	+32	143.4
経常利益	72	111	+38	152.7
純利益※	117	74	△43	62.9

※親会社株主に帰属する四半期純利益

セグメント別

(億円、%)

	乳製品		飲料・デザート類		飼料・種苗		その他	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売上高	1,144	105.5	1,438	103.4	226	92.4	183	99.3
営業利益	56	126.6	32	279.7	11	111.1	7	87.5

3

1. 第2四半期(累計)の連結業績②

連結営業利益の増減要因

前期	当期	増減額
75	108	+32

(億円)

増益要因 合計	+42	減益要因 合計	△9
販売物量増加による利益増	+14	減価償却費の増加	△4
製品構成差	+10	宣伝促進費の増加	△4
エネルギー単価差	+7	その他	△1
資材単価差等	+6		
コストダウン	+4		

4

2. 平成29年3月期(28年度)連結業績予想①



経営成績

(億円、%)

項目	平成28年 3月期	平成29年 3月期予想 (10/25公表)	増減額	前期比
売上高	5,783	5,900	116	102.0
営業利益	140	185	45	132.1
経常利益	142	190	47	133.6
純利益※	150	120	△30	79.7

配当

普通配当	30円
連結配当性向	16.9%

セグメント別

※親会社株主に帰属する当期純利益

(億円、%)

項目	乳製品		飲料・デザート類		飼料・種苗		その他	
	業績予想	前期比	業績予想	前期比	業績予想	前期比	業績予想	前期比
売上高	2,349	103.5	2,767	102.7	432	94.0	352	97.7
営業利益	117	123.7	46	200.2	10	116.2	12	90.5

5

2. 平成29年3月期(28年度)連結業績予想②



連結営業利益の増減要因

平成28年 3月期	平成29年 3月期予想 (10/25公表)	増減額
140	185	+45

(億円)

増益要因 合計	+71
販売物量増加による利益増	+25
製品構成差	+18
資材単価差等	+14
エネルギー単価差	+8
コストダウン	+6

減益要因 合計	△26
宣伝促進費の増加	△11
減価償却費の増加	△11
その他	△4

中期経営計画の進捗状況

戦略の柱

1. 事業構造改革
2. 戦略投資設備の最大活用
3. 成長分野の事業拡大
4. 機能強化と体制整備

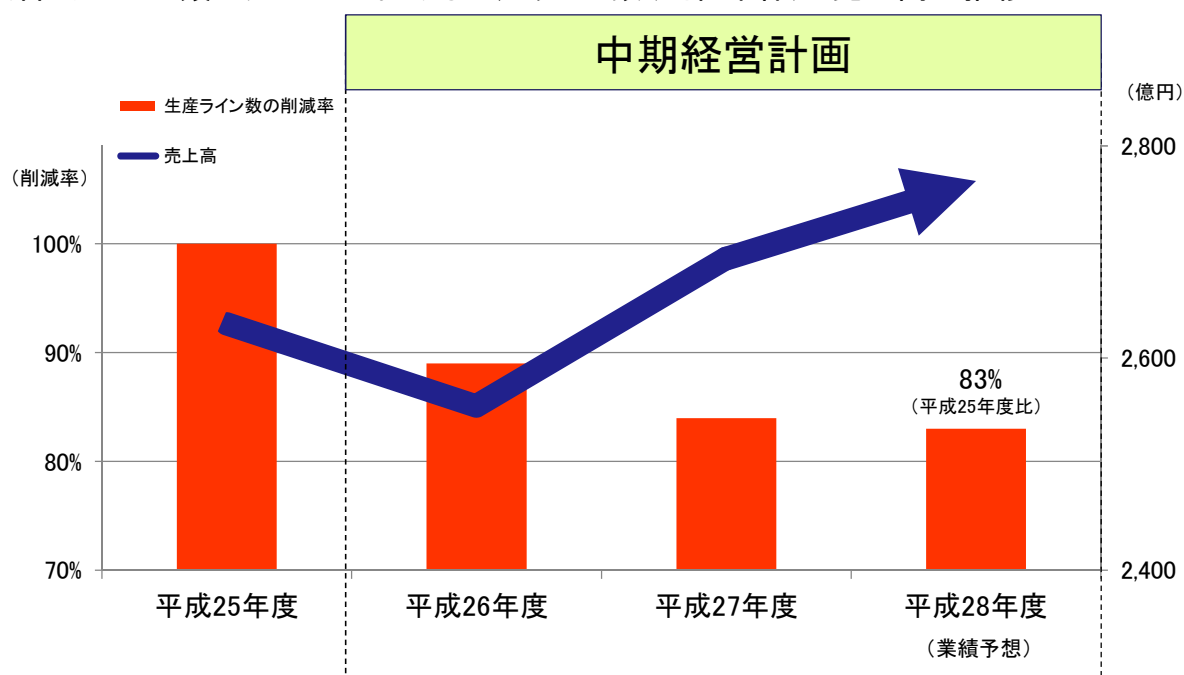
7

1. 事業構造改革①



生産ラインの集約化

飲料・デザート類セグメントにおける生産ライン数(当社単体)と売上高の推移



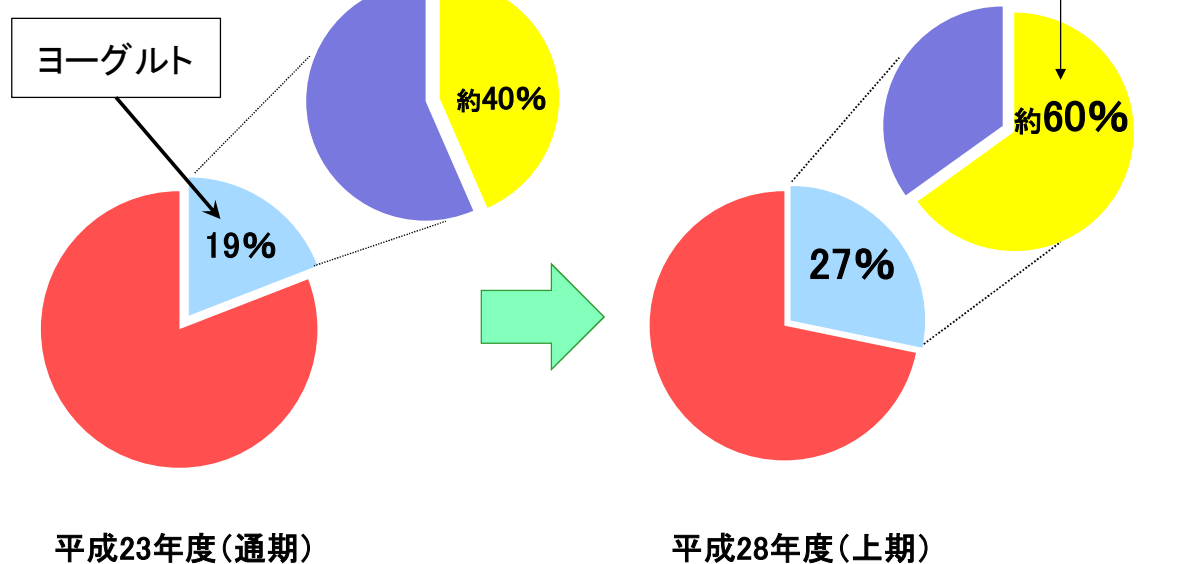
8

1. 事業構造改革②

プロダクトミックスの改善

飲料・デザート類セグメントにおけるヨーグルトの構成比推移

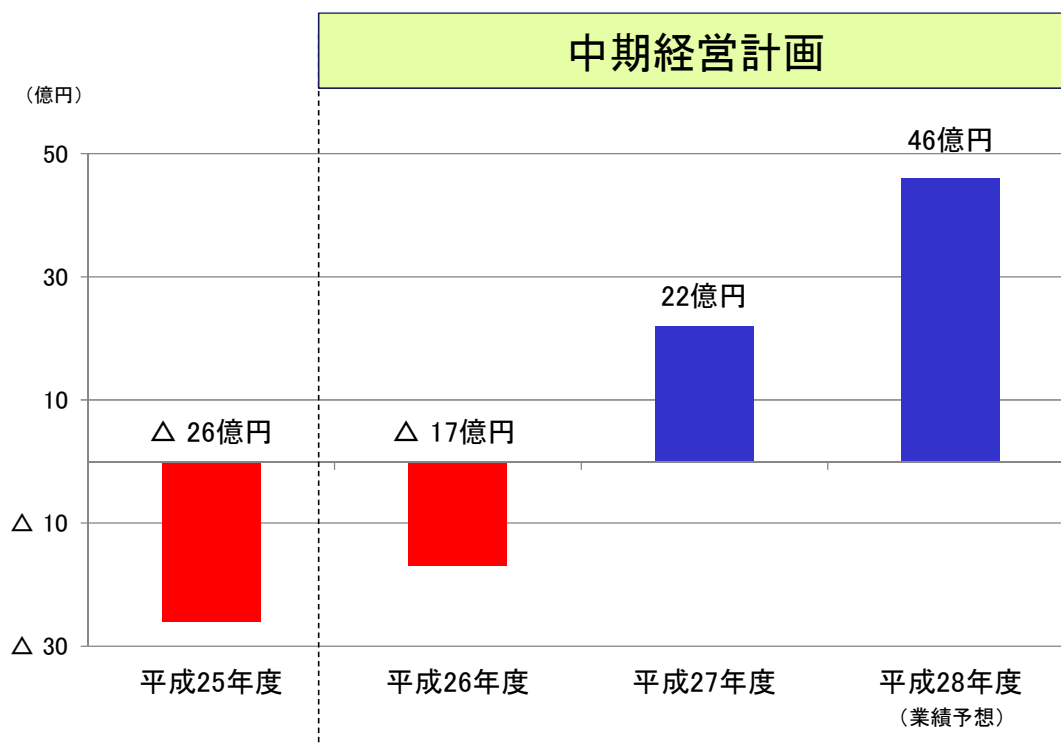
(当社単体、家庭用)



9

1. 事業構造改革③

飲料・デザート類セグメントの連結営業利益推移



10

2. 戦略投資設備の最大活用

阿見工場・海老名工場の合理化効果



阿見工場

プロセスチーズ・マーガリンの生産集約

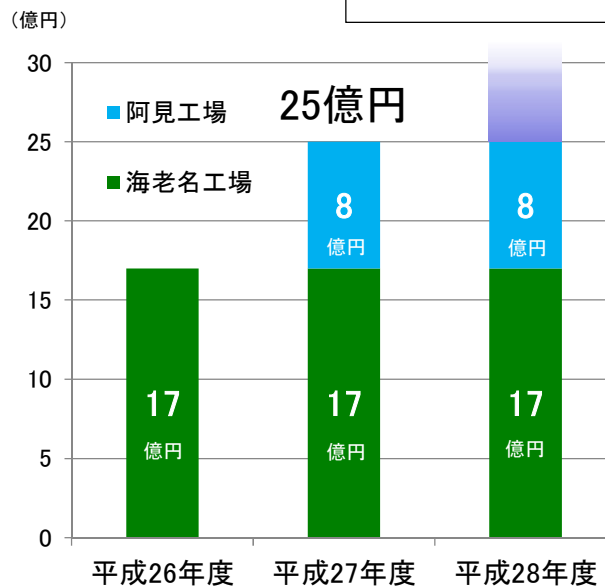


海老名工場

チルド飲料の生産集約

合理化効果の推移

生産能力増強の段階へ



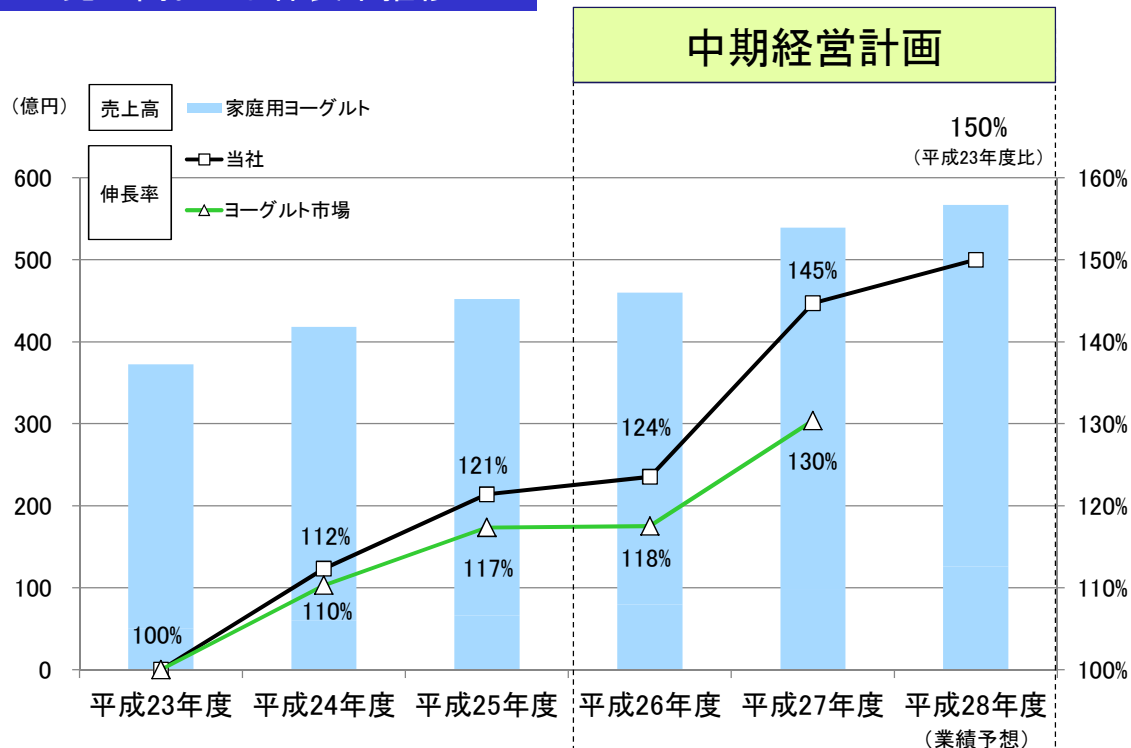
(見込)

11

3. 成長分野の事業拡大①

ヨーグルト

売上高および伸長率推移



※市場: 当社調べ

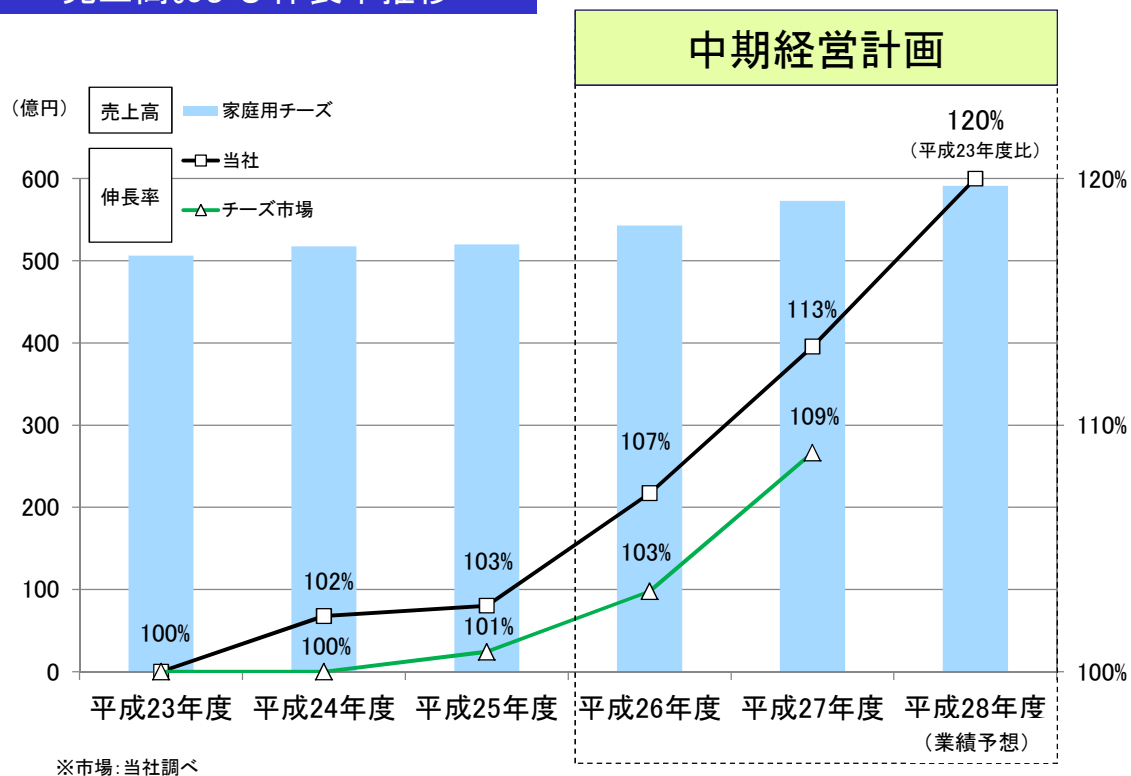
12

3. 成長分野の事業拡大②

チーズ



売上高および伸長率推移



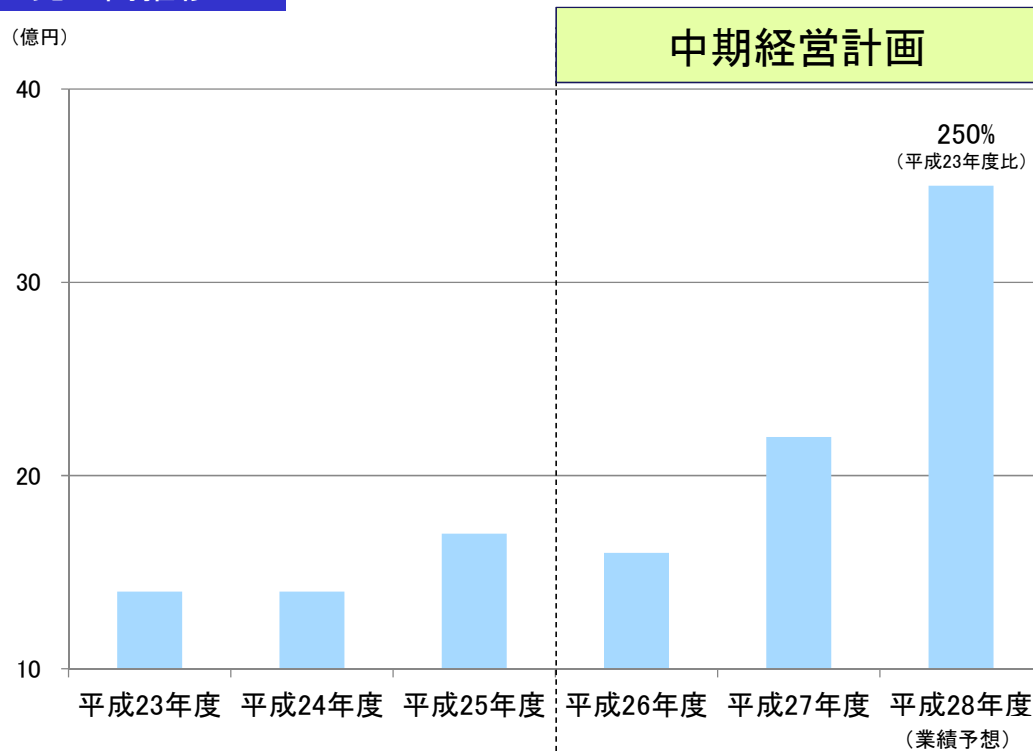
13

3. 成長分野の事業拡大③

機能性食品事業



売上高推移



14

3. 成長分野の事業拡大④

海外事業



粉ミルク事業

雪印オーストラリアで製造した商品を、台湾・マレーシア・中国（香港・マカオを含む）で販売。

商品ラインナップの拡充とカテゴリーの拡大

- ✓ 台湾・香港における妊産婦用商品の発売
- ✓ 香港における成人向け商品の発売



海外粉ミルク商品（台湾）



ビクトリア州にある自社工場

15

3. 成長分野の事業拡大⑤

海外事業



プロセスチーズ事業

インドネシアに合弁会社を設立

平成25年9月より

プロセスチーズを生産、販売



雪印メグミルクインドネシア プロセスチーズ工場

商品ラインナップの拡充と輸出の検討

- ✓ スライスチーズの新発売
- ✓ シンガポールへの輸出検討



ブロックタイプ



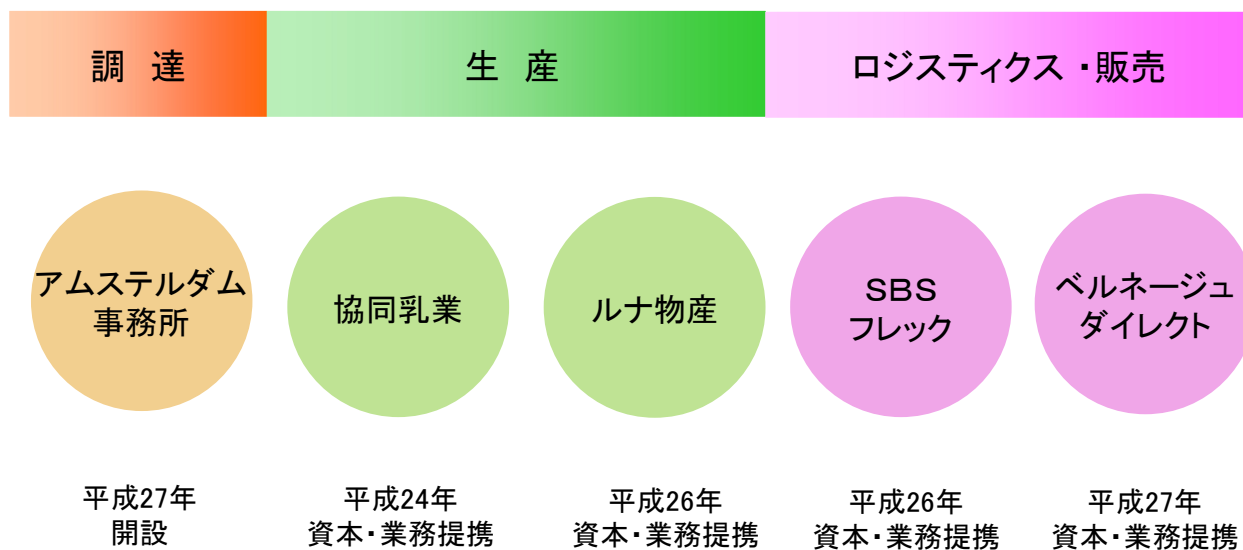
スライスタイプ



16

4. 機能強化と体制整備

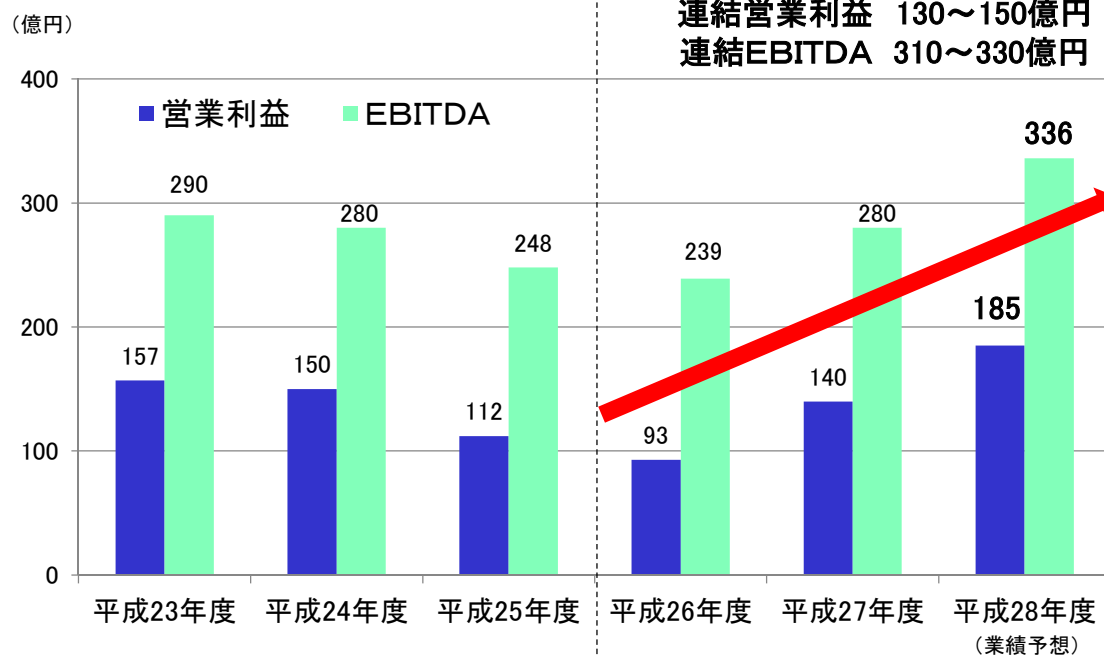
グループバリューチェーンの強化



17

中期経営計画(定量目標)の達成状況

連結業績推移



18

次期中期経営計画の策定

1. 環境認識と課題
2. 次期中期経営計画の位置づけ

19

次期中期経営計画の策定



1. 環境認識と課題

1. TPPを始めとする貿易自由化の進展
2. 国内外乳資源需給・国内酪農生産の構造変化
3. 生産拠点の老朽化

2. 次期中期経営計画の位置づけ



20

未来は、ミルクの中にある。



本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は、業況の変化等により、本資料の予想数値と異なる場合があります。

【参考】カテゴリーNo.1戦略の進捗状況



雪印メグミルク

